

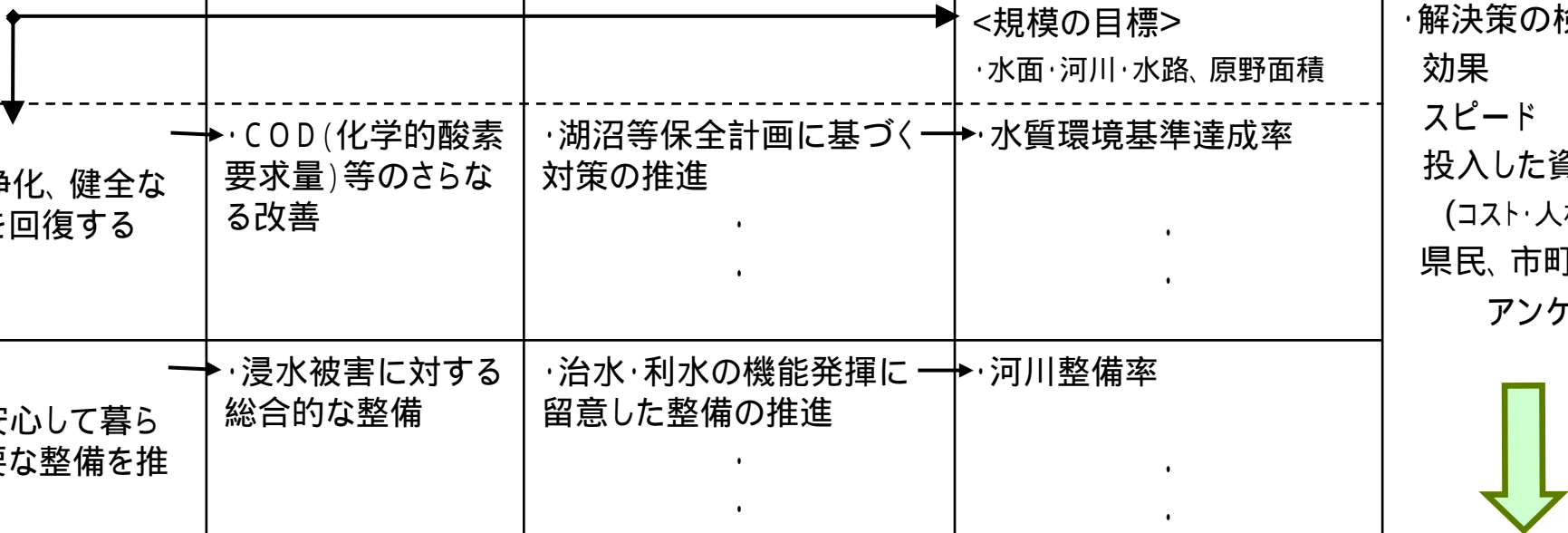
評価シートイメージ

評価シート(イメージ)： 農用地		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 135,100ha 130,100ha 131,011ha		計画評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
農用地の生産性を向上させる			<規模の目標> ・現況農用地面積	・解決策の検証 効果 スピード 投入した資源 (コスト・人材等) 県民、市町村 アンケート等
	・農業経営の基盤の安定化	・農地の利用集積 ・ ・	・ほ場整備事業件数 ・ ・	
	・農用地の保全	・無秩序な農地転用の抑制 ・耕作放棄地の発生防止 ・ ・	・農地法に基づく農地転用許可及び届出面積 ・耕作放棄地の面積 ・ ・	
	・市街化区域内農地の保全・活用	・ ・	・ ・	



・改善策の検討
・次期計画の検討

評価シート(イメージ)： 森林		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 162,500ha 159,700ha 161,732ha		計画評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
森林の量の減少と 質の劣化に対処する			<規模の目標> ・現況森林面積	・解決策の検証 効果 スピード 投入した資源 (コスト・人材等) 県民、市町村 アンケート 等  ・改善策の 検討 ・次期計画の 検討
	・森林面積の減少	・森林所有者等による計画的な森づくりへの支援 ・林業の振興	・森林施業計画認定面積 ・林業生産額	
	・森林の管理が不十分	・森林の保全・整備の促進	・森林整備面積 ・緑の豊かさについて良いほうだと思う県民の割合	
	・里山の荒廃	・幅広い主体の参加による森林づくりや里山の保全・整備・活用	・里山活動協定認定件数	

評価シート(イメージ): 水面・河川・水路、原野		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 水面等17,800ha 18,000ha 18,425ha 原野 1,400ha 600ha 549ha		計画評価 【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	
			<規模の目標> ・水面・河川・水路、原野面積	・解決策の検証 効果 スピード 投入した資源 (コスト・人材等) 県民、市町村 アンケート 等 ・改善策の検討 ・次期計画の検討
	(水面) 水質の浄化、健全な水循環を回復する	→・COD(化学的酸素要求量)等のさらなる改善	→・湖沼等保全計画に基づく水質環境基準達成率	
	(河川) 安全で安心して暮らせる必要な整備を推進する	→・浸水被害に対する総合的な整備	→・治水・利水の機能発揮に留意した整備の推進	
	(水路) 効率的な水路の維持・管理更新を図る	→・老朽化による更新時期を迎えた施設の増加		
	(原野) 地域の事情に即した、保全・利用を促進する			

評価シート(イメージ)： 道路		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 33,800ha 36,800ha 34,223ha		計画評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
県土の有効利用を促進するネットワークとして、高速道路から生活道路に至るまでの体系的な整備を行う			<規模の目標> ・道路面積	・解決策の検証 効果 スピード 投入した資源 (コスト・人材等) 県民、市町村 アンケート等 ↓ ・改善策の検討 ・次期計画の検討
	→ 幹線道路の整備	・高速道路網を整備 . .	→ 高規格幹線道路整備率 . .	
	→ 都市内道路の整備	・安全な通行の確保 . .	→ 交通事故死傷者数 . .	
	→ 農道、林道の整備	 . .	 . .	

評価シート(イメージ): 宅地		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 78,500ha 87,300ha 80,338ha (住宅地) 49,100ha 54,300ha 50,027ha (工業用地) 7,200ha 6,900ha 7,109ha (その他) 22,200ha 26,100ha 22,608ha		計画評価 【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	
(住宅地) 既存の社会資本ストックの有効活用を重視した住宅地を形成する	・既存市街地の再生 ・住宅需要への適切な対応 ・居住環境の質の向上	・市街化調整区域の大規模住宅開発の抑制 ・ ・	<規模の目標>宅地面積 →都市計画法に基づく開発許可件数、面積 ・ ・	・解決策の検証効果 スピード 投入した資源(コスト・人材等) 県民、市町村アンケート等 ↓ ・改善策の検討 ・次期計画の検討
(工業用地) 多様なニーズに対応した工場誘致を推進する	・企業の立地ニーズに対応した工業用地の確保 ・住工混在の解消	・地域の特性に応じた工業用地の整備 ・ ・	→工業団地造成事業件数、面積	
(その他の宅地) 業務・研究・商業等の土地	・業務・研究施設の立地を促進 ・市街地の再開発による土地利用の高度化 ・中心市街地の商業の活性化	・ ・	・ ・	

評価シート(イメージ): その他		<基準年次 H16> <規模の目標 H29> <現況面積H19> 86,600ha 83,200ha 89,267ha		計画評価
【主要課題】 (計画の基本的	【個別課題】 な方向) 背景・原因	個別課題の解決策 (計画を実現するための措置)	解決策のモニタリング指標	【主要課題】【個別課題】の達成状況を評価
			<規模の目標> その他面積(公園緑地、レク施設面積ほか)	・解決策の検証 効果 スピード 投入した資源 (コスト・人材等) 県民、市町村 アンケート 等
(公園緑地) 都市の公園緑地の充 実を図る	・新たな公園緑地の 整備の促進	・都市公園の整備の推進 ・ ・	→都市計画区域内人口一人 当たり都市公園面積 ・ ・	
(レクリエーション用地 (ゴルフ場等)) 森林等の自然的自然 環境の保全に配慮す る		・ゴルフ場開発について抑 制する ・ ・	→都市計画法にもとづく開発 許可件数、面積 ・ ・	
(低未利用地) 周辺の土地利用との 調和に配慮し、有効 利用を促進する		・ ・	・ ・	
(沿岸域) 長期的な視点にたち、 総合的な秩序ある利 用を図る	・海岸の保全 ・新規の埋立への 適切な対応 ・ ・	・ ・	・ ・	

↓

・改善策の
検討
・次期計画の
検討

6